

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほたるの里

作成日: 平成 30 年 3 月 29 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |                 |  |  |            |
|----------|------|-----------------|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題    | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 4    | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議を2ヶ月に1回定期的に開催しており、行事に合わせた会議には家族も参加しているが、参加委員を増員して活発な会議内容にすることで意見をホームの運営に活かしていくことを目指す。          | 新たに有識者・知見者・複数の民生委員・薬剤師等から参加を募り、会議に新しい風を入れて、ホームの運営だけでなく参加委員の知識や情報を得る機会として、地域貢献に繋がる会議の場となるように取り組んでいく。        | 12ヶ月       |
| 2        | 35   | 災害対策            | 代表が地元消防団に所属しており地域の協力を得られる関係を築いているが、訓練は年1回に限らず夜間など様々な災害を想定した実践的訓練を行う事で、職員が知識だけでなく技術として身につくような取り組みを行う。 | 消防署の立会いの下、年2回以上の消防訓練を行うと共にグループホーム独自に昼夜を想定した避難訓練を行い、日頃から職員が災害発生時に冷静に対応できるように、訓練を定期的に行うことで防災・安全の意識を高める事を目指す。 | 12ヶ月       |
| 3        |      |                 |  |  | ヶ月         |
| 4        |      |                 |  |  | ヶ月         |
| 5        |      |                 |  |  | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。